



速報新聞

キマグレ

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

部員の美術に対する思い

美術部

5月18日(月)に美術部を訪問した。部員それぞれが静かに作業されているなか、貴重な時間をお借りして部員の方々にインタビューを行った。



真剣に作業する部員達

部長

星田菜月さん(2-15)

美術部は落ち着いていて、楽しむときは楽しむ、打ち込むときは打ち込むという切り替えがちゃんとできる部活です。美術部に入ってよかったと感じることは、今の部活仲間に出会えたことと自分の満足がいく作品が作れたときです。自分が思うように作品が進まないとき、作品をつくる際は、

うまく描くというより秀囲を出すようにしています。

窪田早希さん(2-11)

私は絵が好きだったので美術部に入りました。美術部はみんな仲良くして楽しく部です。美術部に入って良かったと思うのは、大きな絵を仕上げられたとき。逆に辛いのは行き詰まったときです。絵を描くときには、できるだけ実物を見るようにしています。

森本翔子さん(2-13)

絵が描きたかったから美術部に入りました。仲間に出会えたので、美術部に入ってよかったと思っています。

奥保乃歌さん(1-13)

中学校のときからずっと入りたいと思っていました。美術部は自由な秀囲気ですが、個人個人が真面目に活動しています。

桂田真衣さん(1-15)

めちゃくちゃ絵が描きたいと思ったので入りました。美術部は開放的ですが礼儀はきちんとしている部です。

顧問

野口豊先生

展示会がないときはフレキシブルに制作を中心に活

部長の一書



気さくに話す部長

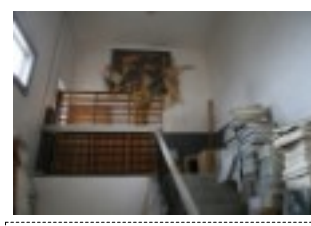
創作活動を通して自分を表現してみませんか?

青春メモリアル

屋上に繋がるドア



個性豊かな彫像達



美術用具で溢れる階段

野口先生のご厚意で特別に新聞部員も屋上に案内してもらった。美術用具が並ぶ階段を抜けるとドアがあり、その先には素晴らしい景色が広がっていた。